

学年	5年	教科	学活	単元名	歯と口の健康教室
学校名	東根市立大森小学校			実践者	養護教諭 伊藤 由美
本時の学習活動	歯肉炎を予防するための健康行動と歯のみがき方を学ぶ。				
ICT活用のねらい	【1 教員による活用】		【2 児童生徒による活用】		
1-4	1-1 興味関心を高める 1-2 課題を明確につかませる 1-3 思考や理解を深める 1-4 知識の定着を図る		2-1 情報を収集・選択する 2-2 文や図表にまとめる 2-3 発表したり表現したりする 2-4 知識や技能の習熟を図る		
活用する機器・ソフト・コンテンツ等	第70回学童歯みがき大会（インターネットで配信）に参加 *映像を視聴する際の推奨環境 【OSWinXP SP2以降】【ブラウザ IE6以降】【プレイヤーWinMedia Player9/10】【通信速度 ブロードバンド25.6kbps】 PC プロジェクタ スクリーン 携帯電話				
学習形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一斉学習	<input type="checkbox"/> グループ学習	<input type="checkbox"/> 個別学習		
活用の場面・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 導入の場面	<input checked="" type="checkbox"/> 展開の場面	<input checked="" type="checkbox"/> まとめの場面		
	<どのように使ったか> ・ライオン歯科衛生研究所主催の第70回学童歯みがき大会に参加。東京を会場に行われているこのイベントは、参加した学校にライブ中継されるため、プロジェクタで大型スクリーンに映して、全国の小学生と共に学習する。当日の会場からの発問には、あらかじめ配付された教材を使って答えたり、携帯電話のメール機能を使って回答を送信したりする。				
活用のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネット中継を大型スクリーンに映して学習する。</li> <li>・携帯電話のメール機能を使って、会場と交流する。</li> <li>・大会後に送られてくるDVDを復習や他の学年での学習に使用する。</li> </ul>				
児童生徒の学びの様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の学校へ中継が入るので、全国や海外の小学校とリアルタイムでつながっていて、一緒に同じ学習をしているという実感がもてた。</li> <li>・携帯電話で、自分たちの回答が送信され、その結果が集計に反映されるため、ひとつひとつの発問にも意欲的に答えていた。</li> <li>・会場で使用しているのと同じ教材や資料が配付されるため、自分たちも東京の会場で学んでいるような気持ちになった。</li> <li>・テロップに自分たちの学校名が出ると感動していた。</li> </ul>				
活用の様子 (写真)					
実践を通して感じたこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中継が入ったり、事前アンケートや当日の携帯電話での自分たちの回答の状況が発表されたりするので、ビデオやテレビを見るだけの学習とは違ったライブ感があり、意欲的に学習することができた。</li> <li>・事前に何度も受信テストをして、インターネット環境を整える等、視聴覚担当教員の協力のおかげで、途中で映像が途切れることなくスムーズに実施することができた。当日のネット環境のトラブルの際も、学習を継続できるように、事前にシナリオや教材が配付され、安心した。</li> </ul>				